



上郡のマスコットキャラクター
円心くんとイトちゃん

さわやかに 歴史と未来の 出逢うまち

かがみ あひ

議会だより

No.68

平成21年(2009)
2月16日発行

こんなことが決まりました

12月定例議会

付託審査報告

P.2~3

委員会報告

P.4~5

議員研修

P.5

一般質問

P.6~7

1月臨時議会

P.10~11



しあわせを — “幸ちゃん” (大西東洋司氏撮影)

地上デジタルテレビ

加入分担金 46,000円に!!

決定

上郡ケーブルテレビ事業分担金

区分	分類	分担金の額	
平成21年4月30日までの利用申込	利用者分担金	ア. 引込みを行う建物が一般家屋または事業所の場合 利用申込1件につき	10,000円
		イ. 引込みを行う建物が集合住宅の場合 1戸につき	10,000円
	工事分担金	ウ. 引込工事1件につき	36,000円
		エ. 町が整備したケーブルテレビ網の幹線ケーブルから引込みを行う建物等への延長が150mを超える場合 オ. 常時居住または営業活動を行っていない建物へ引込みを行うために幹線ケーブルを延長する場合	町長が定める額
平成21年5月1日以降の利用申込	利用者分担金	カ. 引込みを行う建物が一般家屋または事業所の場合 利用申込1件につき	30,000円
		キ. 引込みを行う建物が集合住宅の場合 1戸につき	
	工事分担金	ク. 引込工事1件につき	36,000円に超過分を加算した額
		ケ. 引込工事を行うために新たに幹線ケーブルを整備する必要がある場合 コ. ケにより整備した幹線ケーブルを利用して引込みを行う必要がある場合	町長が定めた額

- 備考
1. 集合住宅とは1棟に2世帯以上が居住できるアパート、マンション等とする。
 2. 集合住宅の場合の1戸とは、1棟に別々の世帯の居住を可能とするために設置されている独立した1つの居住空間をいう。
 3. クの超過分とは、引込工事に要する工事費で36,000円を超過した部分をいう。

定例議会が12月11日から12月22日までの12日間の会期で開催されました。諸報告に続き、同意、工事請負変更契約締結、ケーブルテレビ事業分担金条例制定の議案を含む案件16件、また追加議案として、大杉野簡易水道統合施設整備事業の工事請負契約の締結の件が上程されました。各常任委員会に付託され慎重審議の結果、すべて原案通り可決しました。さらに8名の議員が町政につき一般質問をしました。

12月定例議会

付託審査報告

総務文教常任委員会

○上郡町監査委員条例の

一部改正

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の一部施行等にしたがい、条例の一部改正をおこなった。

○上郡町ケーブルテレビ

事業分担金条例の制定

地上デジタル放送の視聴と地域情報格差の是正、住民生活の向上及び地域経済の活性化を図る情報通信網の整備に伴い、受益者から分担金を徴集する必要性から表記の条例が制定された。



▲ 千種川水系を望む市街地

予算の補正

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	主な補正理由	
一般会計	9,277,513	△ 272,584	9,004,929	地デジ工事費の確定	
特別会計	住宅改修建設資金貸付事業会計	3,500	2,066	5,566	起債の線上償還
	老人保健医療事業会計	390,452	△ 138,400	252,052	老人保健医療費見込み
	後期高齢者医療事業会計	210,794	△ 13,793	197,001	保険料軽減対策
	介護保険事業会計	1,218,407	-	1,218,407	事業内での予算の組替え
	農業集落排水事業会計	310,526	△ 1,160	309,366	借換債利率変更
	公共下水道事業会計	1,018,232	6,098	1,024,330	駅前雨水幹線事業費の変更

付託審査報告

民生建設常任委員会

○上郡町手数料徴収条例の

一部改正

住民基本台帳カードの普及促進のため、期間を定めて交付手数料を無料化する。

特別交付税措置があり平成20年度より22年度の3年間。

意見

住民に周知し、普及促進に努めること。



▲ 住基カード

○国民健康保険条例の

一部改正

平成21年1月から、通常の妊娠・分娩にかかわらず脳性麻痺となった場合に妊産婦に対し補償金(3000万円)が支払われる、産科医療補償制度が創設された。

当該制度の掛金は、一分娩

当り3万円。本町国保において、現行の35万円の出産一時金を38万円に引き上げる。

○町営住宅管理条例の

一部改正

公営住宅入居者の収入の下限は平成8年に月収20万円に設定されて以来見直しがなく、その間の世帯所得の変化や高齢者世帯の増加等により応募倍率が上昇している。真に困窮する多数の希望者が入居できない状況であり、下限を15万8千円に改定する。身体障害者及び居住住宅が災害で滅失した低所得者の所得下限を21万4千円に改定する。

法改正により特定優良賃貸住宅の入居資格20万1円以上60万1千円以下を15万8千円以上48万円7千円に改正。

意見

- ・有資格者が入居できない状況であり、世帯主が資格を失っても子供が入居している問題はどのように取扱うか。
- ・5年間の特例措置を越えて入居資格が認められるか。

○町立老人福祉センター

(湯田温泉) 上郡荘

条例の一部改正

行財政改革に伴う

使用料の見直し

町内在住の60歳以上の者以外の利用者に係る使用料を引き上げる。(平均21・9%)

意見

平成19年度老人福祉センター利用状況

利用者総数：約5,100人 使用料：2,643千円

区分	町内60歳以上の町民	町内60歳未満の町民	町外利用者
利用者(人)	2,900	1,200	1,000
使用料(千円)	764	759	1,138

・利用者に関係なく行財政改革の一環のみの値上げであるかの様で、利用促進を進めてほしい。

・自立老人施設として、デイサービスの効果浸透を目的としているのか。

以上の条例は原案どおり可決されました。

工事請負変更契約締結の件

1. 契約の目的
上郡中学校新築工事
2. 契約金額
変更前 1,836,073,050円
変更後 1,848,861,000円
3. 契約の相手方
姫路市本町240番地
栗本建設・立建設・神名工務店特別共同企業体
栗本建設工業株式会社姫路営業所 所長 河崎 章

工事請負変更契約締結の件

1. 契約の目的
公共下水道事業
駅前雨水幹線築造工事
2. 契約金額
変更前 106,050,000円
変更後 118,252,050円
3. 契約の相手方
神戸市中央区八幡通4丁目2番9号
アイサワ工業株式会社
神戸営業所 所長 堀江明弘

工事請負契約締結の件

1. 契約の目的
大杉野簡易水道統合施設整備事業 大杉野施設整備工事
2. 契約の方法
制限付一般競争入札
3. 契約金額
287,700,000円
4. 契約の相手方
姫路市網干区新在家1261番地の12 株式会社ハマダ
代表取締役 丸尾昭宏

同意案件

○人権擁護委員の山本清美氏が平成21年3月31日付で任期満了予定。後任の同意を求める件が上程され、賛成多数で同意しました。



▲ 野村道子氏

住所 上郡町大枝65番地の1
氏名 野村道子
生年月日 昭和24年8月9日

○上郡町教育委員会委員の三木一司氏が平成20年12月26日付で任期満了。引き続き同氏を再任したく同意を求め、件が上程され、賛成多数で同意しました。

住所 上郡町野桑1498番地の1
氏名 三木一司
生年月日 昭和27年10月25日

総務文教常任委員会

○上郡町幼稚園、小学校再編のスケジュール決まる

組み合わせ	区分	21年度	22年度	23年度	24年度
船坂小学校	準備				
船坂幼稚園					
梨+原小学校	統合				
鞍居小学校	準備				
鞍居幼稚園					
赤松小学校	統合				
赤松幼稚園					

※高田小学校、高田幼稚園は現状とおり

- ◆統合の組み合わせ・スケジュール
- 〔解決すべき課題〕
- ・児童、園児の安全な通学方法の検討、校舎・園舎の耐震化、学童保育の実施と預かり保育の時間延長など
 - ・使わなくなる校舎・園舎の有効利用、学校給食実施、公民館の運営方法の検討など

○ケーブルテレビ整備事業

- ・工期（平成20年9月19日～平成22年3月31日）
- ・加入状況（平成20年10月25日現在89％）
- ・加入分担金の軽減
- ・BS対応のV・O・N・Uの設置

（次世代ネットワーク）

- ・NGNの導入
- ・当初加入分担額 46000円
- ・中途加入者分担額 66000円+実費

○上郡町が定住自立圏構想の先行実施団体に決定

- ・備前市を中心市、赤穂市はサブ中心市（実質的な中心市）の位置付け
- ・厚生労働省に対し、県内で不足する医師の確保の支援要請をした
- ・その他学校給食施設の広域利用、観光振興等に取り組み予定

○ピュアランド山の里の行方

- ・（株）グルメ杵屋との指定管理者協定は平成21年3月31日迄、以後の運営について杵屋の要望は、「収支状況は18年度から20年度まで毎年赤字、以降も21年度1,500万円、22年度1,273万円の赤字見込、運営の継続に町の補填（1,500万円）を」
- ・当委員会は「経営に問題あり」「計画に実現性がない」「赤字補填には慎重を期すべき」との意見を出した

○合併協議会設置請求

- ・請求に係る署名簿が提出された
- ・有効署名数は1,088人

○ウエスト神姫の路線バス（上郡～佐用線）休止要望

- ・地域公共交通会議で検討

○上郡町行政評価委員の選任

- ・20の補助事業の評価作業を実施
- ・結果は予算編成に組み入れ、ホームページ等で公表

民生建設常任委員会



▲ 竣工を待つ 上郡中学校

本年度10月までの実績は、診療日数147日、受診者数3698人、1日平均25人。

○「特定非営利活動法人つばき」設立について
平成18年10月の障がい者自立支援法の施行されたことにより、県内の作業所が新体系に移行していることを受け、つばき作業所についても、平成20年11月26日設立申請を県知事に提出し、本年4月1日法人移行する予定。

○大杉野簡易水道統合整備事業について
本年度発注した設計委託料が大幅に下回ったため、前倒しで事業に着手する事になった。

○上郡霊苑使用許可状況

305区画のうち受付区画は179区画となり区画使用率は、58・7％。
いま以上の販売を促進するため、看板、のぼりを購入する予定。

○鞍居診療所の利用状況

平成19年度実績は、診療日数232日、受診者数5971人、1日平均26人。

千種川床上浸水対策特別緊急事業特別委員会

○通学路の安全対策を

【河川改修】

事業の進捗状況は、JR山陽本線鉄橋下から新設大持井堰まで（3200m）の間で、護岸築堤工事、新上郡橋橋脚建設工事、樋門扉体工事、道路改良工事、隈見橋下側での仮歩道橋設置工事および仮歩道橋開通後の隈見橋撤去工事、新田橋下部工事、新大持井堰工事、歩道設置、視距改良工事などが右岸左岸の14ヶ所で着工し、いずれの工事も順調で期限内の完成に向けて進んでいる。

用地については、未買収であった堤外民地（河川内私有地）も今年度内に買収ができれば全用地が確保されます。工事の交通安全対策についても、安全対策会議を設置して業者への指導をする。

委員会は、車の通行止めは地元住民によくわかるようにしてほしいとの要望とバス停

付近の安全対策、河川土砂の搬出計画の公表について意見を述べた。

【上郡中学校建設】

進捗状況は、10月末日で64・2%現在、内外装工事と屋根防水工事をおこなっています。通学路の安全確保のための信号機設置は、駅西線交差点と南部幹線三叉路交差点の2ヶ所に3月頃に設置する予定で協議をしている。

街路灯は、南部幹線歩道に15基を設置する予定。委員会は、通学路の安全には十分な配慮をするよう強く要請した。



幼稚園・小学校の統廃合計画に係る先進地視察研修

昨年11月27日、当町の幼稚園・小学校統廃合計画の参考とするため、兵庫県朝来市で視察研修を受けた。

当町と同じく朝来市は、少子化の進行による児童数の減少が教育活動に大きな影響を与えていることから、昨

年1月に委員会を立ち上げ、小学校等の統廃合計画を策定している。

出席議員からは、保護者等を対象とした意識調査の方法・結果、財政面からの検討並びに跡地利用などについて質問が出された。

小学校等は、地域と密接に関っているため、保護者、地域住民等との十分な協議を行うことにより、進めていくべきと考えている。



▲ 視察研修風景（朝来市にて）

議会広報研究会

昨年11月28日、神戸市で行われた広報研究会に議会広報委員（4名）及び議長が参加し、研修を受けた。

講演では、県内12町から持ち寄られた議会広報紙のレイアウト、文章表現、写真の撮影方法などについて、講師から指摘を受けた。

今後は、これまで以上に親しみ易く、読者の目を引く広報紙となるよう努力する。



住みやすい町の実現に向けて

将来を見据えて整備していく

福祉医療費助成について

問 乳幼児医療費助成制度は、若者の定住化促進に不可欠な制度であるが、受診時に医療機関窓口で自己負



藤本 祐規 議員

担し、のちに申請により受給できるという現在のシステムは、必要な受診を控える懸念もある。即刻、改善すべきでないか。

住民課長 速やかに検討し、21年7月から窓口での無料化を実施する。

合併問題

問 合併とは目的でなく手段

であり、住民自らがつくり上げていくものだと考える。町長の姿勢をお尋ねする。

町長 合併は行政改革の一つの大きな手段であり、住民生活がより幸せになる方法を考えるためのものであると思う。

河川改修、地デジ整備、学校再編など足元を一つ一つ固めたうえで、長期的に見て上郡町民にとってプラスとなるよう積極的に対応したい。基本的には20万人以上の都市にするべきではないかとい

う考え方を持っている。

問 相生市との合併協議会設置は、町長の描く20万都市構想を実現するための足がかりとなるのではないかと。町長が先導者となってはどうか。

町長 住民運動は重く受け止めている。現在の法制度の中では難しい面もあるが、テクノを中心として活路を見出し、皆さんと共に将来ビジョンを描き進めていくべきと考えている。



■ 鞍居診療所受付風景

CATV分担金の軽減を

「やります」とは言いづら

問 ケーブルテレビ加入負担額が4万6千円に下がったこととは喜ばしい。あと、一般財源3千万円程の投入で住民が納得できる3万円台の負担になる。

町長 当初の計画は上限12万円、どうしても5万円を切りたいたいと思っていた。今年の税収が悪いので4万6千円をお願いしたい。

「相生市との合併協議会設置請求問題」と「定住自立圏構想」を問う

問 上郡町にとって重要なことの2つの課題に町長として明

確な姿勢を示すべき。

町長 私は、20万人規模の合併が理想と考える。しかし、相生市との合併問題で、今、白黒をはっきりし

たらいいとは判断していない。また、備前市を中心市と

し、赤穂市、上郡町を圏域とした「定住自立圏先行団体」となった。

まだ雲をつかむような段階であるが、

圏域内の医師不足、学校給食など上郡町民のサービス向上につながる協定となるよう主張してゆく。



▶ 光ファイバー架設中

外出支援策と幼・小統廃合の条件整備は

問 玄関から病院や店先まで運べるタクシー等を利用して外出支援策を。

町長 工藤議員の言う通りである。来年度予算で検討する。幼・小学校統廃合の課題は①スクールバスは5ルートで実施②幼保一元化は、学校の跡地と赤松は現幼稚園舎で検討③給食は、定住自立圏構想で検討④図書館は跡地利用で検討。



工藤 崇 議員

前途を危うくするのは

議会承認を受ける

問 この町は、「参画と協働」によるまちづくりを決意し歩んでおります。このたびの定住自立権構想への取り組みは、情報公開や「参画と協働」からまったく外れたものであり、

町の前途を危うくするものだと懸念するものです。町長の見解を求めます。

町長 申請段階ということの説明ができないまま、私の判断で手を挙げたところがあり、いいところ取りではないが国の援助も受け、隣接市町も協力を得ながらやっていきたい。協定も調印もまだ全然していないわけで、調印する場合は

議会にかけて承認をいただくと考えています。

問 「いいところ取り」、地方自治体は現実には過疎、過疎となっており、本当に「いいところ取り」ができるのだろうかと思いますが。

町長 運用次第ですが、いいことになるんじゃないかと思っただ次第です。

問 今進めている近隣市町との連携や関係の強化を抜きにして上郡町は成り立たない。2市1町、そして西播広域

会議、播磨科学公園都市、にしはり環境事務組合、いまある連携と関係強化を進めていただきたい。
町長 まったくそのように考えています。



播磨高原浄化センター全景

定額給付金で地域活性化を

町発展へ経済効果の期待

総額2億7千万円の給付金

問 我々にとって大事なお金です。上郡町で消費すれば町の経済活性化を促進すると思うが。

町長 非常に歓迎すべきお金です。地域に密着した形で地域で使っていくよう商工会とも相談しながら2割アップで使用できる方法を考えるなど検討して参りたい。地域振興につながる施策にしていきたい。

上郡中学校の成績は優秀

問 全国学力テストの数値の

公表を上郡町ではしなかったがどうして発表しなかったのか。
教育長 学校名は公表しないとの事で実施した。上郡は中学校は1校ですので公表できません。
問 町民は上郡の子供達の教育や成績に関心があります。県や全国の成績と比較してどの位のレベルにあるのか。
教育長 ここ5年間の進学率はほぼ100%の合格率を出しております。兵庫県下では



50年の歴史を刻む上郡中学校

平均より数段高く、特に数学では全国のトップレベルとなっております。中学校は1校ですが県下でも非常に注目されており、高等学校の新任の教育視察が行われるほどです。
問 雇用促進住宅の利用期限がせまっております。入居者の不安は大きい。町営住宅への転用はできないのか。

建設課長 築36年が経過し建物も老朽化しており耐震補強もできていないので継続は無理と考えております。



阿部 昭 議員



小寺政広 議員